



# くらき永田保育園便り

平成28年12月1日

<http://www.kurakids.ed.jp/>

15周年記念イベント「Cryptomeria ～隠れた財産～」開会から、ひのきやのコンサートまで大勢の人で賑わいました。ワークショップを行ってくれた皆さんやボランティアの学生さんたちも口をそろえて「楽しかった。」と言ってくれたことが印象に残っています。「次は何をやるのですか？」という期待を込めたメッセージを心に刻みこれからも頑張っていきたいと思えます。

さて、今年も残すところ一ヶ月となりました。そして、いよいよ今週末は、造形祭です。今年“小さな表現者展”という副題がついていることにお気づきでしょうか？

造形祭を展覧会のようなイメージで見えてしまうと「上手だね～」とか「子どもはまだまだ未熟だから下手だね～」といったものの見方になってしまいます。それでは「子どもの絵」の素晴らしさはわかりません。子どもたちが、ホンモノの体験を通し、ココロが動き、手が動き、そして、そのことによって描き出された色や形に触発されて、さらに描いていく・・・描いたり、造ったりという表現活動を通してイメージしたり、想像が膨らんだりする「表現する」というプロセスを是非、保護者の皆さんにも感じてもらいたいと思います。9時からの3時間半を上手に使って、“子どもの表現”を味わってください。

そして、例年通り、おもちゃ病院さん、また、誉工務店のご厚意により「包丁研ぎ」も受け付けています（一本300円）。そして、この収益はすべて保育園のオモチャとなります。ご家庭で切れの悪くなった包丁などありましたら是非ご協力ください。

さらにさらに今月は、わらべうたでお世話になっている久保先生のピアノの弾き語り、さらにクリスマスには、“シャボン玉兄弟”が飛び入り参加してくれる予定です。楽しいイベントが目白押しウキウキ・ワクワクの年末になりそうです。



こどものコーチング??



担任の先生に「やればできる！」と激励されたものの、園庭でシュンとしている友達に近寄って行った女の子が「やれば出来るって言われてもね～。でも、やらないとできないもんね！！がんばろう。」

こういった言い回しや 友達への思いやりのある言葉かけてどのようにして身に付くのでしょうか。4月の全体懇談会で“非認知能力”の話をしました。いきいき組くらいになると問題解決能力の高さやその解決の手法の素晴らしさに感激することがあります。これらの力は「教え込む」ことで獲得するものでもなく、評価するスケールだってありません。でも、確実に目に見えない力が育っていると感じる今日この頃です。

保育園からのお願い



- 12月29日から1月3日の期間は 保育園は休園となります。ロッカーの中身はお持ち帰りいただき清掃を行います。また、この機会に衣類や保育材料等の点検をお願いします。
- 年末年始は、小学校等との関係で登園児童が少ないことが予想されます。職員のシフトも適正な人員に配置したいと考えていますので、保育時間予定表に記入できなかったお休みなどが入りましたら随時お知らせください。



12月の予定		
1	木	ぽかぽか 1月分受付
2	金	
3	土	造形祭
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	布団乾燥
11	日	
12	月	
13	火	カラダの時間
14	水	
15	木	久保先生わらべうた
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	クリスマス会
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	年末年始休日 (~3日まで)
30	金	
31	土	

# ☆係からのお知らせ☆

## 環境玩具係り

環境玩具係では昔懐かしの伝承遊びについてみんなで話をしました。『ポコペン』『ゴム跳び』『缶蹴り』『いろはに金平糖』『グリコ』『だるまさんが〇〇した』等・・・世代も性別も違う係全員で思い出しながら実際に知らない職員に遊びを伝えながら遊んでみると、仕事を忘れてみんなで盛り上がって遊びました。

そんな中一番盛り上がったのは『春夏秋冬』。職員曰く、「超ローカルな遊びかもしれない・・・」との事でしたがやってみるととても面白く、即異年齢の子どもたちに伝えられ、楽しそうに遊んでいました！これぞ世代を超えた伝承遊びです。

これからお正月に向けて『コマ回し』や『羽根つき』等おなじみの伝承遊びも盛り上がってきます。ぜひお休みには家族みんなで遊んでみてください。



## 絵本・わらべうた係

絵本、わらべうた係では、今年も一人ひとりの子どもに、おススメ絵本を選んでメッセージカードを送ります。お子さんが興味を持っていることや、新たな絵本の世界を親子で楽しんでいただけたら嬉しいです。絵本をクリスマスプレゼントにするのも良いですね。わらべうた動画は毎月1日に更新しています。

親子で一緒に観て、お子さんとふれあい楽しんでみて下さい。

そして、感想などを聞かせていただけると、私たちも保育の参考になります。

【絵本貸し出しについて】

年内の貸し出しは、12月2日（金）で終了です。

年明け貸し出し開始は、またお知らせします。お楽しみに！





# 給食室

だんだんと肌寒い日が増えてきました。本格的な冬の到来が近づいているように感じます。

今年度3回目のキッチンデーで作ったアジの干物、召し上がっていただけただけでしょうか？お魚離れが進んでいる現代の食生活の中、こういった体験を通して少しでも、お魚が、見るだけのものではなく、食べ物としても身近なものになるといいなと思います。

そして、そんな思いを込めつつ、今年の造形祭、給食室は『つみれ汁』をご用意してお待ちしています！イワシのつみれと、お野菜をふんだんに使って作ります。イワシの旨み、お野菜の甘味がたっぷり詰まったつみれ汁、身も心もポカポカになりますよ！ぜひ食べにいらしてください。



# ☆クラスの様子をお伝えします☆

## にこにこ組

にこにこ組では、日々の生活の中で、見たり触ったり新しい体験をすることで「子どもの心が動いた瞬間」を大事にしています。絵本やわらべうた、野遊びをする中で、子どもが感じたことを写真に展示し紹介します。

にこにこ組の子どもたちは、少しずつ指先が器用になってきて遊びの中でも叩く・振るといった動作をたくさん行っています。そこでにこにこ組では、タンポと指スタンプを行いました。タンポでは、4種類の絵の具を用意すると、どれにしようか全部の絵の具を覗き込む子どもいたり、指差しも盛んになってきたので、自分の気になったものを指差していました。また、指スタンプでは保育士が見本を見せると、自ら指に絵の具をつけて看板にペタペタしたり、身体ごと看板の上に乗ったりと様々な子どもの姿がありました。

当日は、綿のプールとペットボトルキャップのプールが登場します。硬い柔らかいなどの様々な感触をにこにこ組で味わえるので楽しみにしてください。



## よちよち組

毎日テラスに出て土や水、葉っぱに触れ、食べられる実を観察し、アリやセミなどの生き物にも沢山出会え、毎月の野遊びプログラムも楽しんできているよちよち組は、その様子を写真で展示しながら紹介していきます。部屋の入口には築山で子どもたちが「とんねる～」と呼んでいる木のトンネルも再現しています。

子どもの作品としてはテラスで遊んだことから葉っぱをイメージしたなぐり描きや、紙を丸めるなどの作品を展示する予定です。また、年間テーマでもある『バスがきました』の絵本に出てくるバスも、よちよち版として用意しますので楽しみにしてください！





## すくすく組



すくすく組は造形祭では、これまでに子どもたちが製作してきた作品に加え、毎日の生活の中で楽しみながら行ってきた活動を写真と共に展示する予定です。絵の具に触れたり、クレヨンで絵を描いたり、のりやはさみを使うことは子どもたちにとって初めての体験ばかりです！日々の生活や遊びの中で出来るようになったことを活かしながら展開できるように考えた作品なので、作品を追いながらすくすく組で成長していった姿を見ていただけたら嬉しく思います。

そして、製作をしているときの子どもたちはいつも生き生きとしています♪絵の具の色が綺麗に紙に写ると「わぁ！きれいだね！」と話したり、のりを触ったときは「ベタベタする～」「のりって冷たいんだね」と感触に気付いて驚いていました。そんな子どもたちの可愛らしい姿も、造形祭当日にたくさんお話しできたらと思っています。



## ぽかぽか広場



ぽかぽか組では、1歳児からでもできる製作活動として室内で新聞紙ちぎりを行って遊んでいます。

初めはどうすればいいのか、わからなかった子どもたちも保育士がやり方を教えると、「僕もやってみる」と興味津々。保育士のやり方をみながら豪快にちぎってみたり、細かく小さくちぎってみたりとそれぞれのちぎり方を楽しんでいました。

何度か繰り返し遊んでいると、二人が新聞紙を抑えて、もう一人が真ん中からちぎるなど子どもたちが自分たちで遊び方を考えて楽しんでいました。



# 異年齢 α...α...α...α...α...α...α...

のびのび組は見たり、触ったり、食べたりなど、実際に自分で体験した事を表現しました。ハサミ持ち方がぎこちなかったり、糊の適量が分からなかったりする子もいましたが、遊びを通して何度も経験していくうちに使い方も上手になってきました。そして、のびのび組の子たちが大好きな絵本の中に出てくるものを共同制作で作りました。「目は大きかったよね！鼻はとんがってた」と、友達同士で特徴を話しながら自分たちと同じくらいの大きさの大作が出来上がりました。ぜひ、当日をお楽しみに！



わくわく組は、『影』をテーマに絵本を読んだり、天気の良い日に園庭で影踏みや、手でポーズをとって「見て、オオカミだよ！」と影を通して色々な遊びを体験してきました。また、園庭に生えている様々な葉っぱを使った野遊びの中で様々な発見をしてきました。造形祭では、そんな子どもたちの楽しんできた遊びを共同製作として表現しました。普段とは違った光と影の世界を楽しんでください。





いきいき組は、観察画を描く時に細かい部分までよく見て、絵具を使って塗る時に色を混ぜることで滲み合って、よりリアルに表現しています。子どもたちは「うわ～綺麗！本物と同じ色だね」と変化に驚いていました。また、春から保育園の近くに住んでいる緑色の生き物を共同制作で作りました。部屋のいたるところで発見できるので探してみてください！



また、今年は『縫う』『編む』ことを遊びの中でたくさん体験してきました。異年齢クラスで大流行した編み機を使った作品や、リリアン編み…  
まずはいきいき組のお友達がやり方を覚え、そして年下の子たちに教えてあげる姿も見られました。異年齢としての共同制作なので造形祭を楽しみにしててください。